

小川小学校・朝日みどり小学校合同統合検討会(第4回)

令和7年6月17日(火) 19:00~20:30 村上市総合文化会館 公民館ホール

参集者: 小学校PTA 保護者6名・保育園保護者6名・学校運営協議会12名・区長8名

合計32名(うち委任状5名)

(開会)

(教育長挨拶)

市教委 議事に入る前のお願いしたい事項について連絡させていただきます。1点目は質疑について議事録作成上マイクを使用してください。2点目は発議中に他の方が発議すると音声拾えないので、マイクの方が届いたら、順番に質疑をお願いします。3点目に今回皆さんに座席表配らせていただき質問の際に指名に使わせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

市教委 これまでの経過と今後のスキームスケジュールの変更についてご説明いたします。資料の1をご覧ください。先月の5月13日に第3回合同統合検討会を行い、使用する学校について決めさせていただきました。使用する学校につきましては、投票方式により、投票の結果、朝日みどり小学校と決定されました。今後は、使用する学校が決定したことで、前回の会議でも、皆さんからご指摘もいただきましたけれども、子どもたちが学校生活における環境改善に真摯に取り組んで、子どもたちが安心安全な学校生活が送れるように、教育委員会としても、関係機関と協議しながら、できることから徐々に進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

市教委 次に、今後のスケジュールのことについてお話させていただきます。スキームスケジュールの変更について、これまで学校名の決定につきましては、ご案内のスケジュール中では、10月下旬頃に決定するというので、皆さんにご説明をさせていただいておりましたが、統合前の複式学級を解消することができる、統合前加配の申請手続きが今年9月中までには県に提出をしなければならないということになってございまして、また、その提出するにあたっては学校名の確定が必要となります。そのため学校名の確定については、遅くとも8月上旬ぐらいまでには、学校の名前を決めないといけないということになってまいりました。学校名を確定した後に、教育委員会の承認を経て議会の議決をとり、それから申請になるため、9月に申請するとなれば、8月上旬までに、その学校の名前を決めていかなければならず、約2ヶ月位早まってしまうということから、統合推進委員会へ移行した際には、早々に決めなければいけないということについてご承知おきいただければと思います。

また、この統合前加配について、これまでは統合する年度の1年前からつけられるとお話しさせていただいていたところですが、直近で統合前加配の見直しがあり、統合前2年まで使えるということに変わったそうです。ただ、こちらの統合の計画につきましては、令和9年の統合ということでこれまで進めて参りましたので、今後もその計画に沿った形で進めていきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

市教委 それでは次に議題に入りたいと思います。学校統合の形態についてでございます。資料2をご覧ください。こちらにつきましては前回会議時に、皆さんにお示ししたものと、前回の第一次教育環境整備計画の方針により統合になった各学校の情報提供をさせていただきまして、皆さんが統合形態を考える1つの資料になればということで、配らせていただいております。この資料をご覧ください今後の統合についてですが、第1案としては両校を閉校して、新しい学校とするという形態、第2案として

は、小川小学校のみ閉校とする形態、第3案としては、朝日みどり小学校のみを閉校とする形態ということで、この3通りの中から、決めていく形になります。本日、統合の形態を決めてくるということで確認されていたかと思うんですが、形態の決定方法について、受付の時に投票用紙をお配りはさせていただいておりますが、前回の使用する学校を決める際も、皆さんの投票によって決めたところですが、今回についても皆さんが統合形態についてしっかり意見を決めてもらっていると思いますので、投票によって、統合の形態を決めてたいと思っていますが、皆さんのご意見をお伺いします。

出席者 お聞きしたいことが1つあります。この統合の後わずか3年か4年で朝日さくら小学校と統合するという方向で話が進んでいますよね。この第1案だと、ここで1回、校名と校歌と校章を変えて、本当に3年後4年後に、朝日さくら小学校と統合をするときにまた変えるつもりで進めているのか。この第1案は本当に可能でしょうか。予算とかもつくのかお聞きしたいと思います。4年後ぐらいには、また変えるわけですよね。第1案についても本当に進めるつもりで話しているのかどうかお聞きしたい。

市教委 第1案が実際に可能なのかっていうことですけれども、不可能ではないっていうふうに考えています。皆さんが会議で両方閉校だよっていう結論になれば、その形で進めていかなければならないものだと、そういうふうに考えていますけれど、おっしゃる通りに、その後さくら小学校との統合も控えているっていうのもまた事実です。で、その際に1回新しい校名、校歌、校章、そういったものを決めたのが、またその数年後に、同じような作業が出てくる可能性もあるんだよということを、十分考慮していただきながら、ご判断いただきたいなというふうに思います。

出席者 本題の入る前に、今回の統合の関係でお願いしたいことが1つあります。今までの統合というのは、例えば荃太小と三面小であれば、三面小の方に統合しているし、三面小と小川小であれば小川小に統合している。高根小と高南小学校であれば、今の朝日みどり小学校の行政庁舎の方に近いところに統合している。猿沢小と塩野町小も猿沢小の方に統合され、行政庁舎の方に近いところに統合しているということです。そういう流れできていたけれども、今回は逆に、みどり小学校の人たちは関係ないですが、小川小学校の中で三面地区の人たちは横にスライドする程度ですが、館腰地区の人たちは、全く逆の方に学校が位置するわけで、どういう問題リスクが出てくるか実際に関わる人たちの意見を取りまとめて、もう一度別途に要望等を、上げていきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

本題の統合形態ですが、今回は対等統合だと考えたときに、仮に小川小学校で、今年と来年に入学した人が、校名が6年間の間に三度変わる可能性が出てくる。例えば、入学したとき小川小学校で令和9年度に、この第1案、第2案になったときにみどり小学校で、今度さくら小学校と統合になったときに、今度もう一度校名が変わる。そうすると、1学年と2学年の人たちは、6年の間に三度変わってしまう。他の学校の人たちは二度だということで、不平等があるので、そこを考慮していかなきゃならないと考えていますし、今回さくら小学校が統合から抜けたと言いますが、その中身をひもとくと区長たちはいずれ3校統合になるのだったら一緒にやろうという話だったが保護者が自分本位というか、さくら小学校の1年から6年までは、非常にうまくいっているんで、あえて統合に加わって波風立てることはないというようなことで今回抜けました。そのため、さくら小学校はそのままにしておいて、我々みどり小学校と小川小学校は朝日地区の小学校として対応していくという考えの方がいいのかなと考えています。結局、この後さくら小学校と一緒になったときに、校名を変えないでもよい校名にする、校歌も変えない、校章も変えないというようなやり方がある。今回統合する両方の校名を変更して、朝日小学校にしてしまうと、校歌もみどり地区と小川地区だけじゃなく、猿沢、塩野町も含めた校歌にするとか、校章も今中学

校で使用している校章のところに、例えば中学校を小学校にするとか、今回で決めてしまえば、次回の令和12年度か令和13年度に、さくら小学校が一緒になっても、校名を変更するってことはありえないと思う。極端な言い方になりますが、さくら小学校と統合になるときは、今回自分たちの考えで抜けたわけだから、後から朝日小学校に入ってもらおうという方向も1つの考え方じゃないかというふうに考えていて、我々みどり小学校と小川小学校で将来を考えてやるというのがいいのかなと考えています。

また、もう1つ違う見方をすると、この統合は非常に地域が終わってしまうんです。今ここで喧々諤々と皆さんご存じのとおり進めてきて、新校名に変わったとして、その後さくら小学校と統合検討をやるときにまた同じことを繰り返すことになります。これ以上地域が終わらないで、すぐやった方がベストかなというふうに私考えていますので発言させてもらいました。ですから私としては、第1案かなというふうに思っています。

市教委 先ずは色々なリスクに課題、問題などについては要望を頂いたうえで、よく十分検討をしていきたいと考えております。また、今後の統合に関しても、子どもたちに負担がかからないようにというのが第1優先で考えていくところだと思いますので、今回の統合ののち、統合の検討に入っていく場合についても、十分考慮した形で検討して、まいりたいと考えております。あと、校名に関しても、もしこれがいいというご意見いただいたものにつきましては、次回の統合推進委員会で、学校名を決める際に、情報提供していきたいと考えております。

出席者 3点確認ですが、まず今回の着地点としては学校統合の形態決定ということでしょうか。

市教委 はい。

出席者 次にそのメリット、デメリットでそれぞれの関係する皆さんに負担が生じるっていう部分がありますが、第1案、第2案、第3案でも、閉校する学校があるっていうことですが、その皆さんというのは誰を指すのでしょうか、今ここにいるメンバーなのでしょうか、それともPTA役員になる方とかっていうことなのでしょうか。

市教委 メリット、デメリットに書かれている皆さんにつきましては、例えば第1案では、両校閉校になった場合、各学校で保護者等が、例えば閉校に向けていろいろな活動というのが、負担になってくるとか、各学校の先生についても、教育目標であったり、新しい学校に向けた取り組みを決めていくことが発生してきます。また、学校の先生も保護者の方も、これからの行事等において、すべてが閉校記念の行事という形で行うかと思っておりますので、そういう部分において負担が発生するものと考えます。例えば、それが第2案や第3案になりますと、その残った学校につきましては、おそらく閉校の記念式典みたいなものは、避けられるということで、閉校する側に関し負担が生じるということで、記載させていただいております。

出席者 最後に、仮に第1案でそのあとの、統合も見越して決めるってなった場合、さくら小の代表者も参集して決定するっていうことは可能ですか。

市教委 それは必要ないと思います。これは、2校の統合ですので、さくら小学校はそれを見越して、2段階の統合でいいという判断をされたからだと考えます。

出席者 この統合の後にもう1回同じような会議の場を設けて、同じように進めていくっていう考えなのか。

市教委　今回2校の統合になりますが、さくら小との統合を今後検討する場においては、また両校で検討していく形になります。

出席者　1点だけ確認させてもらいたい、こちらとしては今後のさくら小学校の合併も見据えた形で、希望をここに書いてもいいと判断してもいいでしょうか。

市教委　今回、皆さんにお配りした投票用紙につきましては第1案か第2案か第3案を決めてもらうものになります。学校名を決める場合には、推進委員会で今後検討していくことになるんですけども、それも含めた形で考えることは、各自の判断にゆだねられるのかなと思っております。

市教委　教育委員会で用意させてもらった投票用紙を使用し投票形式というもので、今回、この統合形態につきまして、決定をさせていただければと思いますが、了承いただける方は挙手をお願いします。

市教委　挙手多数ということになりましたので、それでは今日皆様の方にお配りした投票用紙でございます。第1案、第2案、第3案いずれかを選ぶものにさせていただいております。また、委任を受けた方には、複数枚配られているかと思いますが、それをこれから記載していただいて、我々の方で回収に伺いたいと思います。

市教委　お待たせしました。投票をさせていただきました。投票の結果、第1案が29票、第2案が3票、第3案0票、第1案の両校閉校し新しい学校とするということで決まりましたのでご報告いたします。それでは以上をもちまして合同統合検討会において検討していく議題につきましては終了となります。ありがとうございました。

市教委　次に、その他に入らせていただきます。その他につきましては、次回の予定についての説明となります。次回より統合推進委員会に移っていくこととなります。説明については、資料もこれから配り行いますのでしばらくお待ちください。

市教委　配らせていただいたのは、小川小学校、朝日みどり小学校の統合推進委員会組織図の案です。委員長や副委員長あと構成員としまして、PTAの代表の方や区長の代表の方、学校運営協議会委員の方、そして各学校の校長先生、教頭先生あと教育委員会の方からと、計両校あわせて17名の組織を予定しております。この統合推進委員会は統合に関わる重要事項の決定機関ということになります。そして、その下に教育課程部会、庶務部会とございます。実際もっと部会数増えるかもしれませんが、そういった部会から上がってくる事案についての決定機関ということも兼ねています。また、そこに書いてありますように、校歌や校章、校旗、あと児童のスクールバスに関してのこととか、その他重要事項の検討する機関ということになっております。そして、その下に教育課程部会、庶務部会という部会を設けまして、記載ありますようにそれぞれの検討事項を協議していただく機関になります。また、これまでの統合推進委員会によると、統合までに8、9回程度の開催を行っております。学校ごとによって協議に要する時間は変わってくると思いますが、第1回の統合推進委員会では、委員長や副委員長の選任や、今まで統合検討会で検討してきたことの確認、校名について等を決めていただくようなスケジュールとなっております。

市教委　統合推進委員会の委員長、副委員長については、この構成員の中から選出することになりますので、1校で言いますと、PTAの代表の方が3名、区長さんが2名で、学校運営協議会の方が1名で校長先生1名、教頭先生1名の8名になるかと思っております。それが2校で16名に教育委員会から1名ということで17名ということで

考えております。

出席者 確認ですが、17名の方の中から第1回の委員会で、委員長、副委員長をその中から決めていただくということで、その下部組織として、教育課程部会と庶務部会というのがあるんですけど、それはこの統合推進委員会のメンバーがおりてくるってことなんでしょうか。

市教委 庶務部会のPTA関係というところの質問かなと思いますけれども、そこに関しましては、また、この統合推進委員会とは、別に新たにPTAの方からお願いできればということで考えております。実際に細かいことについては、推進委員会の中で協議していくことになると思います。

出席者 そうしたら、PTA3役が代表として推進委員会にいて、部会に他の保護者が入ってくださってということになるんでしょうか。

市教委 実際、PTA3役の方がそれも兼ねるということも可能なのかもしれないですけども、負担が相当かかってしまうことなると思うので、そこは分担してやっていただいた方がよろしいのかなと考えております。

出席者 PTA3役が入ってもいいってことでしょうか。どちらでもよいという事なんですね。

市教委 恐らくその会議の構成の中に校長先生ですとか、教頭先生も入っておりますので、統合推進委員会と日程が重なることはないのかなと思いますので、そこは兼ねることは物理的には可能だと思います。

出席者 その部会にそれぞれ教職員が入ってくると思いますが、校長先生、教頭先生が選んだ先生が入ってくるってことですか。

市教委 おっしゃる通りです。ただこの統合に関して、推進委員会も部会についても、相当な事務量になるかと思しますので先生方には大変恐縮ではありますが、皆さんに関わっていただく形になるのかと考えています。

出席者 推進委員会のPTA代表の中に、保育園の保護者の方は入っていないかということでしょうか。

市教委 あくまで小川小学校とみどり小学校の統合推進委員会ということで、3名の方は小学校のPTAの方を想定しています。

出席者 これから担っていく保育園の子どもたちの保護者は入らないんですねどこにも。

市教委 実際に保育園にお子さんがある小学生の保護者とか、いろいろ工夫が可能なのではないかと思います。PTA3役に限らないで、それぞれの学校で設定していただければよろしいのではないのでしょうか。

出席者 学校で保育園の方にも配慮しながら選ぶってことですな。

市教委 そういう方法もあるということです。

出席者 このスキームスケジュール見ると、今の統合推進委員の人選について6月末までやらなければならないような感じですが、これは誰が先導して選ぶのか教えてください

い。

市教委 P T A代表の方や学校運営協議会の方からの選出の委員につきましては、各学校の校長先生、教頭先生を通してのお願いになります。区長さんについては、各地区の区長会長さんを通して、お願いを予定しております。

出席者 6月末までに人選しなければならないというスケジュールになると、早速やらないと、期限までは当然間に合わないし、我々だけで決めるわけじゃないから聞いてみました。

市教委 本当に半年余りスケジュール遅れていますので、なんとか6月中に人選をお願いいたします。また、区長さんのおっしゃる通り、この予定から逆算すると速やかに依頼しなければいけないということで、本日推薦の依頼の文書を用意しておりますので、会議が終わりましたら、ご依頼させていただきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

市教委 統合推進委員会は、あくまでも新しい学校を作るための組織です。この他に、閉校に向けたいろいろな取り組みが出てくるかと思えます。両校が閉校に向け実行委員会を立ち上げて、取り組んでいただかなければなりませんので、区長様方それから学校PTAの皆さんには、それを含んでいただいた上でこの統合推進委員の人選をいただかなければならないと思っております。本当にスケジュールが詰まっておりますので、事務局側にしても特に校歌をきちんと間に合うようにつくれるのかとか、心配も抱いております。どなたに依頼するのかとか、非常に時間的に難しい面もございます。それから、統合推進委員会の組織の中で、委員長、副委員長というポストがありますが、これはおそらくどちらかの学校が委員長を務められたら、もう片方の学校が副委員長を務めるという形になるはずで、そして、多数決をとって決めなければいけない場面も出てきます。そうすると、例えば委員長を抜かして、決をとるとか、何かルールを決める必要がありますので、しっかりとした約束事を決めて、統合推進委員会を組織して参りますので、そのご理解もお願いいたします。

参加者 それは教育委員会で提案するのか

市教委 教育委員会で提案させていただきます。ここだけの統合ではなく、他の市全体の方でも同じようなルールを決めていますので、ご理解ください。

出席者 区長さんの質問で、保育園のP T Aの方は統合推進委員会には入らないというようなご説明だったんですけども、どちらかといえば、保育園の保護者も関係してきますので、今日は保育園の方もいらっしゃいますので本当に入らなくていいのか確認をお願いできればと思います。

市教委 中学校が、村上第一中学校と、村上東中学校で、やはり中学校の保護者だけでなく、小学校の保護者を入れて欲しいというご意見も出されました。ただそれに対しては庶務部会とかのオブザーバー的に必要に応じて出ていただいて、ご意見を伺うことがいいのではないかとこのように考えております。保育園保護者の皆さんに何度も夜の会議に出ていただくということになるのがいいことなのか。わからない面もありますので、さきほど述べたように、小学生もいる、保育園にもお子さんがいるというような方を1人でもいいからここに入れていただくとか可能ならなんですけども、いいのかなと思っております。

出席者 出来れば今日、保育園の保護者もいらっしゃいますので、入れて欲しいか、欲しくないのかを確認してもらいたい。

市教委　それでは、保育園の保護者の方のご意見もいただいた方がいいんじゃないかというご意見をいただきましたので、本日参加していただいております方の意見を伺いたいと思います。

出席者　館腰保育園の保護者です。実際入った方がいいのかなとは思いますが、この構成員でやっていただいて教育長さんが言った通り、何回か夜に出るのもちょっと結構厳しいところもあり、要所々で呼んでいただければそこに時間を作って出席したいなと思います。

出席者　高南保育園の保護者です。先ほど、教育長さんからオブザーバー的な感じでお誘いいただけるのがいいかなとは思いますが。実際小学校に子どももいないので、小学校の様子もわからない中で決めることができるのかなっていうのもあるので、現在小学校で生活されてる方々で話し合いするのが一番いいんじゃないかなと思います。

市教委　今後、推進委員会の中で、今いただいた意見を反映できるように進めて参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

出席者（学校）　スケジュールが半年以上ずれているところ、忙しさが増すなど思っていますが、職員を預かる校長としては、先生方の負担が増してはならないと思っています。先ほどの話では、今後の日程とかスケジュールが示されるということですが、いつごろまで何をしなければいけないというのが出るんだろうなと思って聞いていました。校歌にしても先ほど心配だった、出てましたけれども平林小・砂山小の統合では、1年前にはもう完成していたと。朝日地区で例えると約半年後の令和8年4月1日にはもう完成していて、ほとんど教育目標も全部決まっていたという話は聞きました。そこからいくと、半年ちょっとで、そこまで行かなくやならないのかという、大変な負担なんですけれども、そのあたり見通しとかどうなんでしょうか。

市教委　校長先生言われる通り、決めなければならないことがこれからたくさんあります。残りの期間の中でそれが全部できるのかというのは非常に大変だなというふうに考えています。課題であります環境改善なんかについても、残りの期間に必要な工事とかが全部完了できるかっていうのは、かなりハードルが高い状況になっているなというふうに感じています。会議の冒頭で説明しましたが、統合前加配2年が可能になったというお話もさせていただきました。これから統合推進委員会を進めていく中で、統合の時期は現時点では令和9年度っていう目標で進めていますが、間に合わないとなれば、令和10年度という選択肢もありえるのかなと考えています。それでも複式の解消は、統合前2年で可能なので、そういうことも含めて今後進めていかなければならないのかなというふうに考えております。

出席者　校名とかは確かに決めなきゃいけないだろうけど、校歌や校章はそんなに焦ってやるようなものでしょうか。できるまでの間は、例えば、行事の時に開会是小川小学校の校歌を歌ったり閉会は朝日みどり小学校の校歌を歌うとか、それでも良いのではないのでしょうか。どうしても統合までにやらなければいけないような気がします。準備できれば子ども達は新しい学校になったという思いを持てるだろうけど、間に合わないときはしょうがないですね。そんなことで統合を遅らせるよりも、校歌を少し1年延ばした方がいいような気がします。

市教委　統合までのスケジュールを狭めていく工夫が必要ですし、校歌や校章というものが、学校に必ず必要だという根拠もあるかと思っていますので、確認しつつ狭める工夫をしながらやって進めていきたいと考えております。

出席者 今回の統合の目的が複式の解消だと思うので、統合が決まり2年前まで複式解消できるっていうのであれば、統合の時期を1年ずらすのはありだと思います。やっぱり校歌とか、全部そろえてから新しい気持ちでやるのが一番いいかなと思います。

出席者 今の話だと少し矛盾してると思います。統合を令和9年度でやりたいという事でスケジュールを縮めて進めておいて、間に合わなかったら令和10年度でもいいですという発言は、非常に矛盾を感じる。もし令和10年度でもいいならもうちょっとのんびりやりましょうよって話になったんじゃないか。さきほど2年前加配があるからってことの話がわかったうえで、令和9年度でやるとなっていくときに、統合推進委員会でいろいろ決定事項もあるとは言いますが、教育部会とか教育目標とかは、市教委が大部分のものを示していただければ、スムーズに進んでいくのではないかな。それで出来あいものになってしまうかもしれないけど、そこでどうしても駄目なものは変えていけばいいんじゃないでしょうか。ある程度の骨子を固めて、それに対して例えば、選ばれた方が、いやこれはちょっとっていう時に、変更をかけていくような形にしていけないと、薄い土台の上からきちんと積み上げなさいという話は非常に難しいことなので令和9年度と決めた以上はある程度令和9年度としてまとめていく努力をしていただきたいと思います。

市教委 教育目標は、校長が決めるべきものだと思います。ただ、時間的に限られてる場合は、両校の校長とそこに教育委員会に入って雛形を作り統合推進委員会に提案するという方法ももちろんあるかと思いますが。

出席者 しっかりとたたき台というか、それなりに市教委で提案がないと話し合いがスムーズに行くとは思えないです。ぜひ令和9年度を目指して進めてください。

市教委 当初令和9年度で十分間に合うのではないかなと思っていましたが、この場でも2校ではなく3校同時にというご意見もあり、朝日さくら小学校の話し合い会も半年あまり追加いたしました。そのため、2校の合同検討会も遅れてしまい、ちょっと厳しい状況になってるということをご理解いただければと思います。

出席者 結局3校統合の話がそれだけ割り込んでしまったとすれば、当然スケジュールの見直しもあってもよかったのではないかな。統合年度の見直しも検討課題にあってもよかったのではないかと今更決まったことをひっくり返すつもりはありませんが思いました。

市教委 令和10年度に延ばしても複式を解消できると言いましたが、子どものニーズを見ますと朝日みどり小学校で来年度入学する児童数によっては複数の学年で複式学級が発生してしまうことになります。今のところまだわからないんですが、複式学級が2つ発生すると、県教育委員会で2人つけてくれるかというところをつけてくれません。1人しかつけないです。だからうかつに令和10年度に延ばせばいいということも言えない。簡単ではないと認識しております。

市教委 今後統合推進委員会を進めていく上で、本日いただいた意見受け、参考にしながら進めさせていただきたいと思います

市教委 例えば校名を決めるにしても、先ほど区長さんが言われたように、朝日（あさひ）小学校でいいんじゃないかっていうご意見ですぐに決まればいいですが、みんなのアンケートとって、募集しなければ駄目だとなったりすれば、また1ヶ月2ヶ月かかってきます。校名が決まらないと、校歌もできない校章もできない時間だけがどんどん過ぎていくので、その辺り話し合い本当に上手にしていけることが望めます。

出席者 教育長さんからお話あったとおりに校章、校歌、校名をすんなり決めてくれというお話もありました。今皆さんここにいる方が統合推進委員会へ選出されるわけですから、この場で決めてもいいんじゃないかと思いますがどうでしょうか。どちらにしる統合推進委員会に推薦した方々が集まって、校章、校歌、校名を決めるわけですから、校名だけでもこれが良いんじゃないかという案を出していただければ、皆さんすんなりいくんじゃないかと思いますがどうでしょうか。

市教委 今お話いただいたのは、ここで決めたらどうかというご意見をいただきましたが、統合推進委員会のもとで決定しなくてははいけません。貴重な意見として、皆様が提案されるものは、次の統合推進委員会で、審議の前段にこういう意見が出ましたっていう報告はできるかと思います。そのためここで決められるものではないですが、意見として、こういうのがいいんじゃないかという話は構わないと思っています。

出席者 区長さんがおっしゃったとおりに、この場でも朝日（あさひ）小学校でいいんじゃないかと思います。今後先を見据えて、校章、校歌も話を聞いたとおりに中学校の校章を小学校に直せば、中学校の校章の型があるので、それを小学校に直せば、そんなに時間もかからないと思いますし、区長さんの意見に賛同したいと思います。これを次の推進委員会に上げてもらえればなと思っています。

市教委 貴重なご意見として、推進委員会の方にもご報告させていただきます。

市教委 著作権の問題っていうのもあるんで、簡単にできません。

出席者 今一番遅れてるのは、学校名より校歌の問題だと思います。これはやはり募集し、また作ってる先生を探さなければなりません。そう簡単にできる問題ではないと思います。校歌については、我々小学校のときには、校歌ありませんでした。だから、校歌は統合後もいいんじゃないかと思っています。やはり一生長く続くものですから、じっくり考えていいものを作るには、やはり時間がかかりますので、統合してした後でも校歌については良いと考えています。

市教委 貴重な意見として承りたいと思います。

出席者 統合は基本的に令和9年度ですよね。先ほど令和10年度に延ばすかもしれないとか、いろいろ出ましたが、基本的に令和9年度に統合するというところで話を進めていこうしてるんですよね。それを延ばそうなんてのは、とりあえず無いということで私は確認して帰ればいいんでしょうか。今お話あったように校歌などは遅れても構わないけれど、統合は令和9年度でやりますよということを基本的に私たちは理解して帰ればいいんですね。

市教委 先ほども、現時点で令和9年度の統合を目指して進めていると申しあげましたので、可能性として令和10年度ということも少しお話しましたが、目標は令和9年度で進めていきたいと思っています。

出席者 校歌が一番時間かかるっておっしゃってて、両校の校歌を歌うっていうのは、あり得るんでしょうか。それが可能であればその期間、そういう対応でもいいのかなと思いました。

出席者　とりあえずその校名の決定期限が8月っていうところに入っていますが、他の申請に関して2年前までっていうことなんです、それがどこまで必要なもので、もう少し時間をかけて考えられるもので、どれになるのかっていうのが全然書いてないんですけど全部申請には必要なものになるんですか。

市教委　市の条例改正には、校名と学校の位置、それを示せばいいことになっております。それから教育委員会ではその他、通学区域、例えば館越地区、三面地区及び高根地区が、それが1つの校区になりますよっていうことを、教育委員会規則の改正をしなければなりません。この2つが何より必要となります。

出席者　それが教育委員会のこのスキームスケジュールの教育委員会までに決定することでしょうか。

市教委　はい。

出席者　それぞれその期限も、このスケジュールに入れてもらえると、もう少しみんな考えやすいのかなって思いました。

市教委　今回のスキームスケジュールに記載させてもらったものは、これまで合同統合検討会で示していた資料だけを掲載していました。この後、統合推進委員会でのスケジュールというのが、まだここには示されていません。ざっくりとしたものだけ載せていますが細かなものは、今後の統合推進委員会の中で示させてもらおうと考えております。また、統合前加配の申し込みについては、議会承認だとか教育委員会の承認は、説明用としてこの時期にしなきゃいけないってことで、お示しをさせてもらいましたけれども、細かなその期限については、統合推進委員会の中で、お示しできればいいかなと思ってます。

市教委　閉校式典とか開校式典に関しては教育委員会が責任を持って執り行わせていただきます。あと、それから閉校式は責任を持ちますが、その他の閉校のために記念誌を作ったりだとか、石碑を作るだとか、募金を募るだとかは、教育委員会がはまったりはいたしません。また、閉校式典は来年の秋ぐらいに通常行うこととなりますが場合によっては冬に行う場合もあります。とにかく、令和9年4月には新しい学校を立ち上げるという最大の目標がありますので、全員で向かっていきたいと思えます。